

いきいきクラブ青森 平成31年度事業計画

I. メインテーマと宣言事項の実践

1. メインテーマ

「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」（平成26年度～）

<健康寿命>

- 健康寿命をのぼし、自立した生活、生きがいある生活の実現を目指します。
- 仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

<地域づくり>

- 他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。
- 元気高齢者の知識・経験・活力を活かす場所づくり・機会づくりを広げます。

2. 宣言事項の実践

平均寿命の延伸によって“人生100年時代”の到来が予測されるようになりました。一方で増加する高齢者を支える社会保障制度の持続可能性が問われています。

このような社会情勢のなかで、老人クラブの健康づくりや友愛活動をはじめ、行政や自治会、社会福祉協議会等が取り組んでいる新地域支援事業への参画は一層重要性を増しています。

特に老人クラブが行う地域サロンの開催や声かけ運動、安否確認、話し相手、ゴミ出しなどの家事支援、また介護予防運動などは、地域を支える団体として大きく期待されています。

私たちはこれからも社会の一員として、子どもや障害者、高齢者が安心して暮らせる地域共生社会の実現をめざして活動の輪を広げてまいります。

次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

平成30年 第47回全国老人クラブ大会（沖縄県で開催）

1. 老人クラブ「100万人会員増強運動」をすすめます【※】
2. 「友愛活動」の充実と「新地域支援事業」を支援します
3. 高齢者の尊厳が守られる諸制度、地域共生社会の実現をめざします

（平成30年12月5日）

※平成30年度をもって運動期間は終了したが、引き続き会員増強は推進する。

Ⅱ. 本県における取り組みの重点

1. 老人クラブ「会員増強運動」の推進

平成26年度から5年間にわたり展開してきた「老人クラブ『1万人会員増強運動』は、昨年度に最終年度を迎えた。本年度は、運動の総括を行うとともに、老人クラブの意義や有効性への理解を深め、健康づくり・介護予防活動や友愛活動などの活動をとおして会員増強の取り組みを推進する。

2. 高齢者の健康づくり・生活支援活動の推進

現在、国では、誰もが住み慣れた地域で、生きがいをもって暮らし、共に支え合う「地域共生社会」の実現を目指している。関係機関や団体等が一体となってすすめるこの取り組みにおいて、老人クラブではこれまでの活動の実績を活かし、健康寿命の延伸と地域における支え合い活動のすそ野を広げるため、積極的に次の活動に取り組むこととする。

<健康づくり>

- 健康を保持・増進するフレイル（虚弱）予防活動
（運動、栄養、社会参加を柱とした学習と実践）

<生活支援>

- 友愛活動を基盤とした幅広い生活支援活動
（多様な生活支援・通いの場づくり、見守り支援、健康づくり支援、情報伝達支援）

Ⅲ. 主要な活動目標

1. 組織活動の強化に向けた取り組みの推進

- (1) 健康づくり活動や友愛活動などの活動をとおした加入促進
- (2) 高年、女性、若手会員の個別・連携した活動の推進
- (3) 「老人の日・老人週間」（9月15日～21日）での組織活動の推進
- (4) 解散（休会・休眠）クラブの防止と支援体制の強化

2. 高齢者を地域で支えるしくみづくりに資する「全国三大運動の推進」

(1) 健康活動

- ①健康を保持・増進するフレイル（虚弱）予防活動の推進

- ② 「いきいきクラブ体操」「高齢者向け体力測定」「健康ウォーキング」の推進

(2) 友愛活動

- ① 友愛活動を基盤とした幅広い生活支援活動の推進
- ② 新地域支援事業への参画

(3) 奉仕活動

- ① 「社会奉仕の日」一斉奉仕活動の推進
- ② 高齢消費者被害防止に向けた学習・支援体制づくり

3. 制度・政策、高齢者に係る課題等の学習・実践

- (1) 老人クラブの組織強化・活動への理解促進と予算の確保
- (2) 社会保障制度の学習と提言・提案活動

4. 会員の安全対策と連帯意識の高揚

- (1) 「老人クラブ傷害保険」「老人クラブ賠償責任保険」の普及拡大
- (2) 「老人クラブ会員章」の普及拡大

IV. 事業実施計画

I. 公益目的事業

<高齢者の活動の活性化及び福祉の増進に関する事業>

1. 健康福祉大学校の開設

老人クラブ活動等のより一層の活性化を図るとともに、高齢者の健康づくり等を推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため、健康福祉大学校を開校するものである。健康づくりをはじめとした地域活動を推進する総合的なリーダーを養成する。

- (1) 名称 第24期青森県老連健康福祉大学校
- (2) 主催 当連合会、開催地老連
- (3) 場所 3ヵ所
- (4) 内容 日頃の健康管理、救命講習、高齢者向けの体力測定、老人クラブ活動の現状と課題等
講師はテーマに応じた専門家（医師、歯科医師、消防士等）を招へい。

2. 地域福祉推進事業

高齢者の地域福祉の充実や生きがいをづくり、地域における支え合い、暮らしの安全・安心を目的とする。

(1) 高齢者相互支援推進啓発事業

県内の高齢者を対象に、健康づくり、生きがいをづくり、生活の安全・安心等をテーマにした研修会を開催する。

広く県内の高齢者が参加できるように、県内の公民館、市民センター、図書館等の公共施設にチラシを配布する。

(2) 高齢者地域活動支援事業

地域サロン活動に関する研修会や高齢者の生きがいや健康づくり、社会参加の促進等をすすめる活動を開催する。

- ① 主 催 当連合会、開催地老連
- ② 場 所 10か所程度
- ③ 内 容 交流サロンや趣味サークル、健康教室、介護予防教室

などの開催。

声かけ、安否確認、見守り、話し相手などの活動。

(3) 老人クラブ良好活動先視察研修の実施

老人クラブ活動のさらなる活性化を図るため、良好活動先の視察研修を実施する。

3. 広報・普及啓発情報提供事業

高齢者の暮らしの安全・安心を図ることを目的とする。

(1) 広報誌「県老連」の発行（2回）

県警本部、県消費生活センター等と連携し、高齢者の交通安全対策、詐欺商法対策、盗難防止対策、自殺予防対策に関する情報を提供するとともに、本会主催の研修会・大会等の参加者の募集等を掲載する。

(2) ホームページの作成

広報誌の内容と同様の内容で、ホームページを作成して情報提供する。

(3) スタッフジャンパー及びベスト、のぼり旗の貸し出し

地域で活動している老人クラブ活動のさらなる活性化を図るため、スタッフジャンパー及びベスト、のぼり旗を貸し出しする。

(4) 「会員増強運動事業」の展開

平成29年度から各市町村老連で実施する会員増強運動事業に対し、事業のより充実を図るため自主財源を活用して各市町村老連に2万円を助成する。

① 実施期間 平成29年度～33年度

② 主 唱 青森県老人クラブ連合会

③ 実施主体 単位老人クラブ、市町村老人クラブ連合会

④ 助成金額 740千円

(5) 老人クラブ活動支援冊子の作成、配布

老人クラブ活動の事例冊子を作成する。会員及び非会員の地域住民が参加しやすいようにバス送迎温泉施設の情報を掲載する。

Ⅱ. 収益事業等

<その他の事業 相互扶助等事業>

1. 青森県老人クラブ芸能発表大会開催事業

老人クラブ会員の生きがいと健康づくりを推進するため、当連合会が毎年開催している事業である。各郡市町村老人クラブ連合会から歌、踊り、寸劇などの芸能を募集し、青森市のリンクステーションホール青森で開催する。

① 期日 平成31年9月25日（水）

2. 老人クラブ活動推進事業

各種会議の開催、ブロック会議への参加を通じて、組織間の連携を図る。

(1) 都道府県・指定都市老連代表者会議

平成32年1月29日（水）～30日（木）（東京都）

(2) 都道府県・指定都市老連事務局長会議

平成31年7月31日（水）（東京都）

(3) 北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議

平成31年4月11日（木）～12日（金）（秋田県秋田市）

(4) 北海道・東北ブロック老連活動推進員担当者会議

平成31年9月10日（火）～11日（水）（福島県福島市）

(5) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

平成31年7月11日（木）～12日（金）（岩手県盛岡市）

(6) 第32回全国健康福祉祭和歌山大会

平成31年11月9日（土）～12日（火）（和歌山県和歌山市）

(7) 第48回全国老人クラブ大会

平成31年11月26日（火）～27日（水）（埼玉県さいたま市）

3. 顕彰の実施

長年にわたる活動の功労者や優れた取り組みを顕彰する表彰や、活動賞等の進達を実施する。

< 県老連 >

(1) 知事表彰

対象 老人クラブ育成功労者（5名）優良老人クラブ（1単位クラブ）
優良市町村老人クラブ連合会（1団体）

(2) 県老連会長表彰

対象 老人クラブ育成功労者、優良老人クラブ
在宅ねたきり高齢者の介護者（特別顕彰）
永年理事・評議員・監事（特別感謝）

< 全老連 >

(1) 全国老人クラブ連合会会長表彰

対象 老人クラブ育成功労者（2名）優良老人クラブ（1単位クラブ）
優良市町村老人クラブ連合会（1団体）老連永年勤続職員

(2) 活動賞

部門 健康づくり活動、ボランティア活動、その他
対象 単位老人クラブ、市町村老人クラブ連合会

(3) 100万人会員増強運動特別賞

この運動における年次（または最終）目標を達成した老人クラブ連合会、老人クラブに特別賞を贈呈する。

対象 都道府県老人クラブ連合会
郡市町村老人クラブ連合会
単位老人クラブ } 合計4団体

